

主要産地における令和3年産水稻の生育状況等について 第1報 (5月25日取り纏め)

作成：公益社団法人米穀安定供給確保支援機構情報部 (令和3年5月26日)

道府県	生育状況等		技術・防除・気象等関連公表資料(自治体、気象台等公表資料の抜粋)	(参考)
	区分	育苗・田植進行状況・生育状況等(自治体等公表資料の抜粋) 平年に対する遅速等		
北海道	(育苗・移植)	【生育状況(5月20日現在)】 (全道) 苗の生育は平年並で、出芽の良否はやや良。また、一部地域で移植作業が始まった。(北海道農政部 5月20日付)	【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 北海道地方の向こう1か月の平均気温は高く、降水量はほぼ平年並、日照時間は、平年並か少ない見込み。(気象庁札幌管区気象台) 【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北海道地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は平年並か多い見込み。(気象庁札幌管区気象台)	・「ななつぼし」及び「ゆめびりか」を中心とする品種構成となっており、主要品種に大きな変化はみられない。 (農林水産省 3月23日) (出典資料は以下同じ)
青森	(育苗・移植)	・5月15日現在の田植進捗状況は、県全体で17%となっており、平年より13ポイント高かった。県全体の田植始めは、平年より2日早い5月14日であった。 (青森県 5月18日付)	【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 東北地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。(気象庁仙台管区気象台) 【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は平年並か多い見込み。(気象庁仙台管区気象台)	・「つがるロマン」及び「まっしぐら」の2品種で9割を占める品種構成で、近年、収量水準の高い「まっしぐら」が増加傾向にあり令和3年産も同様の傾向になるものと考えられる。
岩手			【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 東北地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。(気象庁仙台管区気象台) 【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は平年並か多い見込み。(気象庁仙台管区気象台)	・「ひとめぼれ」及び「あきたこまち」を中心とする品種構成となっている。県のオリジナル品種である「銀河のしずく」が耐冷性、耐病性に優れていることから増加傾向となっている。
宮城	(育苗・移植)	【5月20日現在】【県全体の平均】 5月20日現在の県全体の田植進捗率は91.7%で、一部地域では田植終期となったものの全域では達していない。 <田植終期> (大崎) 5月20日 (登米) 5月19日 (宮城県 5月21日付)	【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 東北地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。(気象庁仙台管区気象台) 【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は平年並か多い見込み。(気象庁仙台管区気象台)	・「ひとめぼれ」を中心とする品種構成となっており、近年、収量水準の高い「銀河のしずく」が増加傾向にある。
秋田	(育苗・移植)	(由利) 5月15日現在、田植作業の進捗率は41.0%。盛期(進捗率50%)は平年より2日早い5月16日。(5月21日付) (秋田) 田植えが18日に盛期を迎えている。(5月21日付) (山本) 田植作業が盛期を迎えた。(平年比±0日) (5月21日付) (平鹿) 田植作業の始期(進捗率5%)は平年並の5月19日となり、5月20日現在の進捗率は13.4%。(5月21日付) (鹿角) 5月20日現在、田植作業の進捗率は39.0%(平年38.2%)であり、田植作業の始期は5月16日(平年5月17日)また直播作業の進捗率は35.5%(前年92.4%)であり、直播作業の始期は5月16日(前年5月16日)、終期は5月20日(前年5月22日) (5月21日付) (雄勝) 一部のほ場で田植え作業が始まる。(5月14日付) (秋田県農林政策課)	【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 東北地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。(気象庁仙台管区気象台) 【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は平年並か多い見込み。(気象庁仙台管区気象台)	・「あきたこまち」を中心とする品種構成となっている。
山形	(育苗・移植)	(酒田・飽海) ・今年の移植作業の盛期は5月12日(平年±0日)で平年並。移植後の気温は、平年並～やや高く経過しているので活着は全般に良好と思われる。(酒田農業技術普及課 5月17日付) (最上) ・管内の移植作業は、平年よりやや早い進捗となっている。(最上総合支庁農業技術普及課 5月19日付)	【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 東北地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。(気象庁仙台管区気象台) 【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は平年並か多い見込み。(気象庁仙台管区気象台)	・「はえぬき」及び「つや姫」を中心とする品種構成となっている。新品種「雪若丸」は増加傾向にある。
福島	(育苗・移植)	【5月10日現在】 ・移植栽培の播種作業は、始期(5%終了)が4月8日(平年差-1日)、盛期(50%終了)が4月16日(平年差±0日)、終期(95%終了)が4月25日(平年差±0日)で平年並。苗の生育は概ね順調。4月下旬より田植えが始まっている。 (福島県 5月20日付)	【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 東北地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。(気象庁仙台管区気象台) 【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 東北地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は平年並か多い見込み。(気象庁仙台管区気象台)	・「コシヒカリ」及び「ひとめぼれ」を中心とする品種構成で、近年、収量水準の高い「茨のつぶ」が増加傾向となっている。
茨城			【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 関東甲信地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は平年並か多く、日照時間は少ない見込み。(気象庁東京管区気象台) 【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 関東甲信地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。降水量は平年並か多い見込み。(気象庁東京管区気象台)	・「コシヒカリ」及び「あきたこまち」を中心とする品種構成で、近年、収量水準の高い「あさひの夢」及び「ふくまる」が増加傾向となっている。

	生育状況等		
栃 木		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 関東甲信地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 関東甲信地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コンヒカリ」を中心とする品種構成となっている。なお、オリジナル品種「なすひかり」及び「とちぎの星」が増加傾向にある。
千 葉	<p>【5月20日現在】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・3月～4月第1半旬までは気温が高く、苗の生育は進んだ。移植作業も順調に進んだが、4月中下旬は強風・気温の低い日があり、4月植えは活着や初期生育がやや遅れた。その後、5月中旬は梅雨前線が近づき、日照が少なくなり、生育は停滞している。強風の影響を強く受けたほ場では、葉先の枯れ、下葉の枯れ上がりなど植え傷みがみられる。 <p>(育苗・移植)</p> <p>＜葉齢の進み(平年比)＞ 「ふさおとめ(4月20日植)」並、「ふさこがね(4月20日植)」並、「コンヒカリ(4月20日植)」並、「コンヒカリ(5月1日植)」並、「むすけ(4月20日植)」並。 (千葉県 5月24日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 関東甲信地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 関東甲信地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コンヒカリ」「ふさこがね」及び「ふさおとめ」を中心とする品種構成となっている。
新 潟		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 北陸地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北陸地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コンヒカリ」及び「こしいぶき」を中心とする品種構成で、近年「コンヒカリ」が減少し、収量水準の高い「ゆきん子舞」、「つきあかり」及び「みずほの蹄さ」が増加傾向にある。また、県では新品種「新之助」(晩生種)の作付拡大を推奨している。
富 山	<p>【本田での生育状況】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・てんたかく 平年に比べ、草丈は長く、莖数は並みで、葉齢は0.2 葉少なくなっている。 ・コンヒカリ 平年に比べ、草丈は短く、莖数はやや多く、葉齢は0.4 葉少なくなっている。 ・てんこもり 平年に比べ、草丈は並み、莖数はやや多く、葉齢は0.6 葉少なくなっている。 ・富富富 近年に比べ、草丈は短く、莖数はやや少なく、葉齢は0.6 葉少なくなっている。 <p>(富山県 5月25日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 北陸地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北陸地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コンヒカリ」を中心とする品種構成となっているものの、近年高温多湿でも品質が安定している「てんこもり」及び「富富富」が増加傾向にある。
石 川	<p>【5月18日調査】</p> <p>【育苗】 ・播種は3月末から開始され、出芽揃いは概ね良好であった。4月上中旬は気温が平年より高く、下旬は低くなったものの、日照時間は平年より多く経過したことから、苗の生育は概ね順調となった。</p> <p>【本田の生育】 ・田植始期は、加賀地区で4月28日、能登地区で4月30日、田植盛期は、加賀地区で5月4日、能登地区で5月6日となり、県全体の田植盛期は5月5日と平年並で、前年より2日遅くなった。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・田植後は好天に恵まれ、活着及び生育は概ね順調である。 <p>(石川県農林総合研究センター 5月19日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 北陸地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北陸地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コンヒカリ」及び「ゆめみづほ」を中心とする品種構成であるが、近年県オリジナル新品種の「ひやくまん殺」が増加傾向にある。
福 井		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 北陸地方の向こう1か月の平均気温は高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は平年並か少ない見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 北陸地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁新潟地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コンヒカリ」及び「ハナエチゼン」を中心とする品種構成である。なお新品種である「いちほれ」が増加傾向にある。
長 野		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 関東甲信地方の向こう1か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 関東甲信地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁東京管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コンヒカリ」「あきたこまち」を中心とする品種構成に大きな変化はない。県のオリジナル品種として「風さやか」の導入を推進している。
滋 賀		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温は、ほぼ平年並の見込み。 降水量は多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コンヒカリ」、「キヌヒカリ」、「日本晴」及び「みずかがみ」を中心とする品種構成である。近年、高温多湿性に優れた「みずかがみ」の作付が推進されている。

生育状況等			
兵 庫		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 近畿地方の向こう1か月の平均気温は、ほぼ平年並の見込み。 降水量は多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 近畿地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁大阪管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」「ヒノヒカリ」「キヌヒカリ」及び「山田錦」を中心とする品種構成である。
岡 山		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 中国地方の向こう1か月の平均気温は、ほぼ平年並の見込み。 降水量は多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 中国地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「アケボノ」、「ヒノヒカリ」、「あきたこまち」、「コシヒカリ」及び「きぬむすめ」を中心とする品種構成である。 近年、「きぬむすめ」が増加傾向となっている。
広 島		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 中国地方の向こう1か月の平均気温は、ほぼ平年並の見込み。 降水量は多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 中国地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁広島地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」、「あきさかり」及び「ヒノヒカリ」を中心とする品種構成である。
愛 媛		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 四国地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 四国地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ヒノヒカリ」「コシヒカリ」「あきたこまち」及び「にこまる」を中心とする品種構成に大きな変化はない。
高 知	<ul style="list-style-type: none"> ・極早生品種の移植始めは県中部で3月中旬、県東部で3月下旬頃であった。 ・早生品種の移植始めは県中部、西部で3月下旬、東部、中西部で4月上旬、移植盛期は県東部、西部、中部で4月上旬、中西部で4月中旬で、平年よりもやや早かった。 4月上旬の寒風や中旬の低温の影響で植え傷みが見られている。 <p>(高知県病害虫防除所 5月7日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 四国地方の向こう1か月の平均気温はほぼ平年並の見込み。 降水量は多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 四国地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁高松地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・早期栽培は「コシヒカリ」、普通栽培は「ヒノヒカリ」を中心とする品種構成である。
福 岡	<p>【5月14日現在】</p> <p>(育苗・移植)</p> <p>(1) 早生品種(夢つくし、コシヒカリ) ・早期品種の田植えは平年並で、5月15日までに終了(最盛期は4月下旬)。5月上旬の強風により、活着はやや遅れ、葉先の傷み等が一部で見られる。</p> <p>(2) 普通期品種(夢つくし、元気つくし、ヒノヒカリなど) ・現在、6月上旬田植えの播種及び育苗作業が行われている。田植えは、「夢つくし」で6月上旬、「元気つくし」で6月中旬、「ヒノヒカリ」で6月下旬を中心に行われる見込み。「爽りつくし」の田植えは6月中旬の見込み。</p> <p>(福岡県農林業総合試験場 5月14日付)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温は、ほぼ平年並の見込み。 降水量は多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州北部地方の3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ヒノヒカリ」「夢つくし」及び「元気つくし」を中心とする品種構成であるが、「ヒノヒカリ」が減少傾向、「元気つくし」が増加傾向となっている。なお、県では今後新品種「爽りつくし」の拡大を推奨している。
熊 本		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 九州北部地方の向こう1か月の平均気温は、ほぼ平年並の見込み。 降水量は多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州北部地方の3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁福岡管区気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「ヒノヒカリ」「森のくまさん」及び「コシヒカリ」を中心とする品種構成に、大きな変化はない。
宮 崎	<p>【作物の生育状況 (4月中旬)】</p> <p>(生育)</p> <p>早期品種は活着期。(宮崎県病害虫防除・肥料検査センター 4月23日)</p>	<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 九州南部地方の向こう1か月の平均気温は、ほぼ平年並の見込み。 降水量は多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州南部地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「コシヒカリ」及び「ヒノヒカリ」を中心とする品種構成に大きな変化はない。「み系358」への作付誘導が進められている。
鹿 児 島		<p>【向こう1か月の天候の見通し 5月22日～6月21日】 九州南部地方の向こう1か月の平均気温は、ほぼ平年並の見込み。 降水量は多く、日照時間は少ない見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p> <p>【向こう3か月の天候の見通し 6月～8月】 九州南部地方の向こう3か月の平均気温は平年並か高い見込み。 降水量は平年並か多い見込み。 (気象庁鹿児島地方気象台)</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・早期栽培は「コシヒカリ」、普通栽培は「ヒノヒカリ」を中心とする品種構成である。近年、早期栽培において収量水準の高い「なつほのか」が増加傾向であり、「コシヒカリ」との価格差も小さいことから今後も移行が進むことが予想される。

注1：国及び地方自治体、出先機関等がホームページで公表している資料を米穀機構情報部で取り纏め。
注2：令和3年5月25日 17時時点での取り纏め。

引用資料:

農作物の生育状況 5月15日現在(北海道 5月20日)、
5月15日現在田植進捗状況(青森県 5月18日)、
令和3年産水稲の田植状況について(5月20日現在)(宮城県 5月21日)、
生育状況報告(秋田県ホームページ「こまちチャンネル」<http://www.e-komachi.jp/> 5月25日閲覧)、
酒田・飽海米づくり情報第3号(酒田農業技術普及課 5月17日)、
稲作だより第5号(最上支庁農業技術普及課 5月19日)、
主要な農作物の生育情報令和3年度第2号(福島県農林水産部 5月20日)、
水稲の生育と当面の対策第1報(千葉県 5月24日)、
水稲TACS情報(第1号)(富山県 5月25日)
令和2年産水稲の生育状況と今後の対策(水稲生育診断技術確立調査-1号)(石川県農林総合研究センター 5月18日調査)、
病害虫発生予察情報について(高知県病害虫防除所 5月7日)、
福岡県の主な農産物の生産情報(福岡県 5月14日現在)、
令和3年度病害虫発生予報第1号(宮崎県病害虫防除所・肥料検査センター 4月23日)、

北海道地方こう1か月の天候の見通し(5月20日札幌管区气象台)、東北地方こう1か月の天候の見通し(5月20日仙台管区气象台)、関東甲信地方こう1か月の天候の見通し(5月20日気象庁)
北陸地方こう1か月の天候の見通し(5月20日新潟地方气象台)、近畿地方こう1か月の天候の見通し(5月20日大阪管区气象台)、中国地方こう1か月の天候の見通し(5月20日広島地方气象台)
四国地方こう1か月の天候の見通し(5月20日高松地方气象台)、九州北部地方こう1か月の天候の見通し(5月20日福岡管区气象台)、
九州南部・奄美地方こう1か月の天候の見通し(5月20日鹿児島地方气象台)、

北海道地方こう3か月の天候の見通し(5月25日札幌管区气象台)、東北地方こう3か月の天候の見通し(5月25日仙台管区气象台)、関東甲信地方こう3か月の天候の見通し(5月25日気象庁)
北陸地方こう3か月の天候の見通し(5月25日新潟地方气象台)、近畿地方こう3か月の天候の見通し(5月25日大阪管区气象台)、中国地方こう3か月の天候の見通し(5月25日広島地方气象台)
四国地方こう3か月の天候の見通し(5月25日高松地方气象台)、九州北部地方こう3か月の天候の見通し(5月25日福岡管区气象台)、
九州南部・奄美地方こう3か月の天候の見通し(5月25日鹿児島地方气象台)、

令和3年産水稲の10a当たり平年収量に係る生産事情(都道府県別)(農林水産省 3月23日)